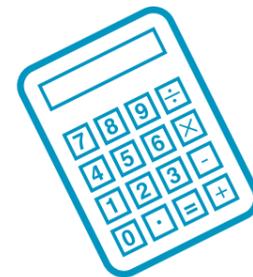


# 「人・緑・元気輝く生活創造都市」を目指して 菊陽町の平成22年度予算 総額 174億 119万円

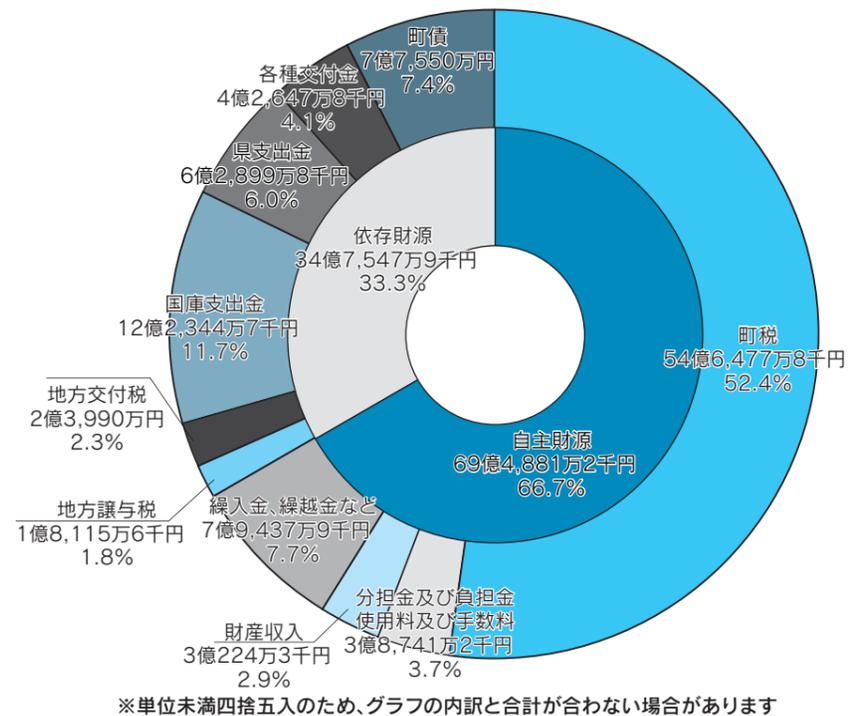
平成22年度の菊陽町一般会計予算と各特別会計予算が、平成22年第1回菊陽町議会定例会で可決されました。  
予算額は、一般会計が104億2,429万1千円で前年度比3億1,681万5千円の増(+3.1%)、特別会計が69億7,689万9千円で前年度比5,855万6千円の増(+0.8%)となり、総額は174億1,199万円で3億7,537万1千円の増(+2.2%)となりました。

## 一般会計歳入

歳入では、地方交付税、国庫支出金などが増加していますが、町民税や固定資産税などの町税や町債などが減少しています。  
町税は全体の52.4%を占め、54億6,477万8千円(前年度比1億6,621万6千円減)を見込んでいます。税目では、個人町民税および固定資産税(土地・家屋など)が増加している一方、法人町民税および固定資産税(償却資産)が大幅な減となっています。  
地方交付税は、税収の落ち込みに伴い、2億3,990万円(前年度比1億6,200万円増)を見込んでいます。  
国庫支出金は、12億2,344万7千円(前年度比3億1,086万円増)、県支出金は、6億2,899万8千円(前年度比1億4,082万2千円増)を見込んでいます。



## 一般会計歳入 104億 2,429万 1千円



## 町税の内訳

※( )内は前年比

個人町民税	15億7,960万8千円	28.9% (+5,451万7千円)
法人町民税	2億5,230万7千円	4.6% (△9,389万8千円)
固定資産税(土地・家屋など)	20億8,741万5千円	38.2% (+1億2,952万4千円)
固定資産税(償却資産)	12億1,985万4千円	22.3% (△2億6,066万9千円)
軽自動車税	6,687万4千円	1.2% (+333万円)
たばこ税	2億5,872万円	4.8% (+98万円)

※単位未満四捨五入のため、グラフの内訳と合計が合わない場合があります

## 一般会計歳出

歳出では、土木費、教育費が減少し、民生費、総務費が増加しました。性質別では普通建設事業費が大きく減少し、扶助費、補助費等が増加しています。

議会費には、1億7,177万6千円(前年度比583万6千円減)を計上しました。

総務費には、16億1,890万9千円(前年度比1億7,429万8千円増)を計上しました。地区公民館用地購入費や役場庁舎の耐震補強工事、選挙費、国勢調査の実施などを盛り込んでいます。

民生費には、33億3,300万8千円(前年度比5億1,127万8千円増)を計上しました。増加の主な要因は、子ども手当の支給開始や、私立保育所の2園開園などに伴ったものです。

衛生費には、子ども医療費や予防接種費、各種検診費用、太陽光発電システム設置補助金、ごみ収集に必要な経費など、10億9,672万1千円(前年度比6,199万8千円増)を計上しました。

労働費には、「勤労青少年ホーム」と「働く婦人の家」の運営に必要な経費として、2,036万4千円(前年度比7万4千円減)を計上しました。

農林水産業費には、2億1,643万8千円(前年度比2,584万円減)を計上しました。土地改良事業費が減少しましたが、緊急雇用対策事業やさんふれあ温泉の二酸化炭素削減に関する費用などを盛り込んでいます。

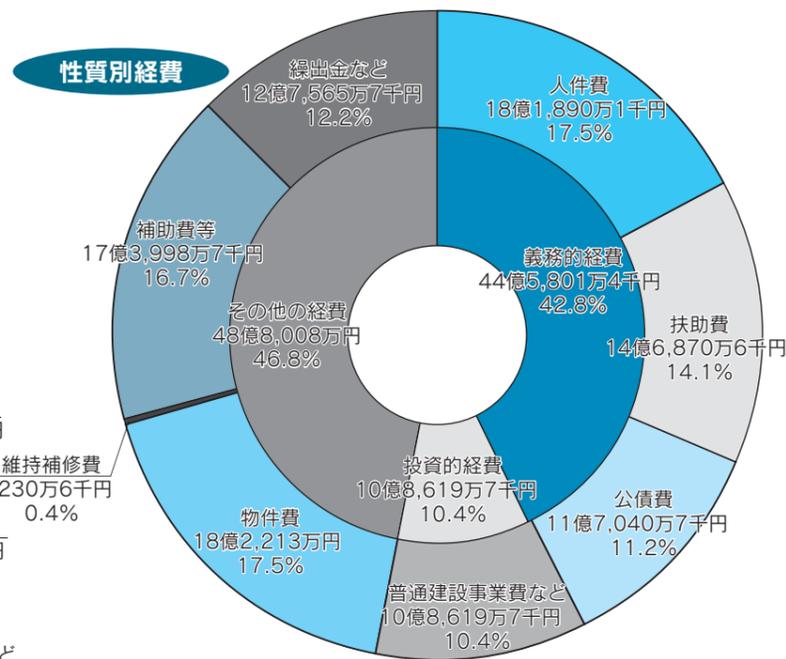
土木費には、14億8,749万4千円(前年度比2億4,889万9千円減)を計上しました。工事などの事業量が減ったため、予算規模も減少しています。

消防費には、消防署や消防団に必要な経費など、3億5,551万4千円(前年度比999万2千円増)を計上しました。

教育費には、9億1,109万4千円(前年度比7,878万9千円減)を計上しました。菊陽中学校の耐震補強設計費や、各センター、図書館の運営に必要な経費などを盛り込んでいます。

公債費には、町債の返済費用として11億7,040万7千円(前年度比1,801万8千円減)を計上しました。町債残高は、平成22年3月末で約104億円です。

## 一般会計歳出 104億 2,429万 1千円



※グラフに使用した語句の説明は次のページにあります

## 目的別経費

